

おおさかマイボトルパートナーズについて

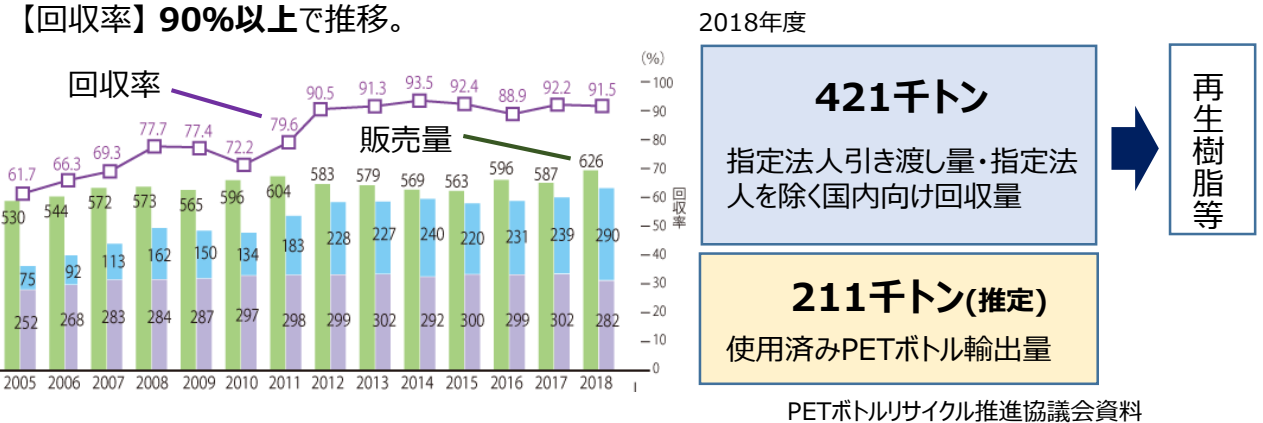
背景

■ 海洋プラスチックごみ問題

プラスチックごみによる海洋汚染の深刻化に伴い、**使い捨てプラスチックの削減機運が高まっている**。日本は、1人あたりのプラスチック製容器包装の廃棄量がアメリカに次いで、世界で2番目に多いといわれており、**年間2-6万トンのプラスチックごみを流出**させていると推定されている。

■ ペットボトルの現状

【販売量】長期的に**増加傾向**(年間約63万トン) 【処理】7割が国内再資源化等、**3割が輸出** 【回収率】**90%以上**で推移。



課題

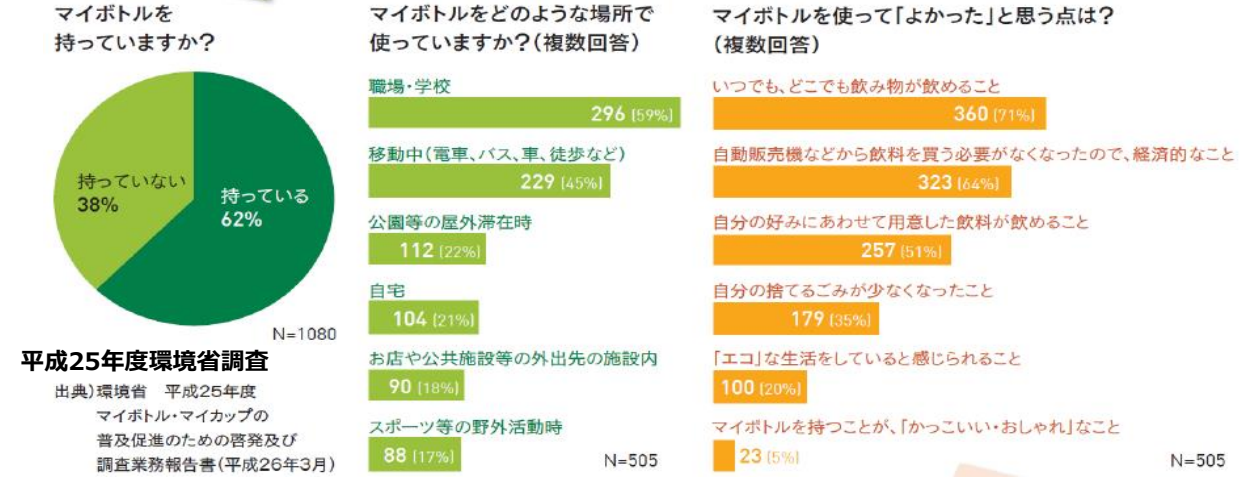
- ペットボトルの販売量は増加し続けている。
- 回収リサイクルシステムが整備されているものの、**10%弱は回収できていない**。
- 中国の廃棄物輸入規制等の影響により、**国内循環の必要性**が増している。

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向け、**海洋プラスチックごみとなるリスクを減らすため、ペットボトルの使用量そのものを減らしていくことが必要**

マイボトルの普及

■ マイボトル普及等に関する現状・課題

環境省の調査によると、マイボトル所有率は**約6割**。職場や学校で使用することが多く、「いつでも飲み物が飲めること」「**経済的なメリット**」に魅力を感じている人が多い。



飲料補充スポットの拡大などのマイボトルの利用環境の改善
経済的メリットの訴求により、さらなる普及を見込める可能性

おおさかマイボトルパートナーズの設置

■ キックオフ宣言 (活動目的)

2025大阪・関西万博の開催に向け、各主体が連携して、環境と健康に配慮した、マイボトルユーザーにやさしい持続可能な街おおさかを実現します。

■ 構成メンバー 17団体 (R2.2時点) ※随時、メンバー募集中

分類	名称	分類	名称
事業者	象印マホービン(株)	NPO等団体	水Do!ネットワーク
	タイガー魔法瓶(株)		大阪府民環境会議
	ピーコック魔法瓶工業(株)	SDGサポーターズ	
	オルゴ(株)	行政等	大阪市、堺市、熊取町
	ウォータースタンド(株)		泉大津市、大阪府
(株)OSGコーポレーション	水道事業者		大阪市水道局
(株)ウォーターネット			
(株)ポルト			

■ 取組目標

新規
給水スポット数 **1,000箇所**

目指すゴール

日常的にマイボトルを携帯する人の割合
80% (28% ※2019年12月時点)
※2019.12おおさかQネット調査データ

■ 取組み内容

メニュー	内容
マイボトル利用啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベント出展による啓発 ○ マイボトル利用意識等実態調査 ○ 若年世代への環境教育
給水スポット普及	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共施設における無料給水機モデル設置 ○ 観光、集客施設における給水機設置 ○ イベントにおける給水機設置 ○ マイボトル利用可能店舗の拡大
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給水スポットの情報発信 ○ アプリを活用したマイボトルの利用促進 ○ ロゴ等を活用した取組みの統一的な情報発信
パートナーズ会議	<ul style="list-style-type: none"> ○ メンバー同士の情報共有、新たな取組みの検討、意見交換のため、会議を年1回程度開催



取組み例

集客施設

- ・給水、飲料補充スポット
- ・タイアップイベント開催

カフェ・店舗

- ・飲料メニューで安く、好きな飲料をマイボトルでサービス

空港・観光・宿泊施設

- ・給水、飲料補充スポット
- ・オリジナルボトル販売
- ・インバウンド向け、多言語対応の給水スポット案内表示

レジャー施設

- ・給水スポットで補充

給水スポット・マイボトルメニューサービス店舗を検索

- ・スマホのマップから探す

駅・バス停など

- ・給水スポット

**公共施設
学校施設**

- ・給水スポット

公園

- ・休憩中、給水スポットで補充
(熱中症対策)

オフィス

- ・職場の給水スポットで補充

コンビニ

- ・飲料サービスで安く、好きな飲料を補給

